中学校日記

学校生活の１コマを学生の手作り（写真・文）でお届けします。

♥ Q

＃気持ちよ届け！　サプライズ垂れ幕
＃垂れ幕投下　３、２、１
＃心に響く３年生の合唱

mashiki_chuugakkou

卒業生からの合唱の贈り物
私たちから贈るメッセージ入り垂れ幕

だるまっちゅう

278人の３年生が３月８日、益城中を卒業しました。１・２年生は感謝の気持ちを込めて、教室や体育館の飾り付けなどの準備を行いました。

益城中の卒業式では、３年生以外の参加者は生徒会役員のみです。そのため、式の前日に３年生が在校生に向けて合唱を披露してくれました。私たちは、その迫力にとても感動しました。また、在校生からはサプライズとして３年生へのメッセージ入り垂れ幕を用意しました。垂れ幕を見て喜ぶ先輩たちの姿を見て、うれしく思いました。これからは卒業生を見習い、私たちが益城中を引っ張っていきます。

私がお伝えします

益城中　生徒会執行部
紺谷梨愛（こんたにりあ）さん（２年生）

平成28年熊本地震追悼献花台

期間　4月14日(月)～16日(水)
時間　各日午前９時～午後５時
場所　震災記念公園
その他　献花用の花は町で用意します(持参も可)。
香料、供物など献花以外はご遠慮ください。

問 総務課 町長公室　☎286 - 3111

熊本地震4.14のつどい

期日　4月14日(月)
時間　午後７時　竹灯籠点灯・黙とう
午後９時26分　黙とう
場所　震災記念公園

問 復興まちづくりセンターにじいろ　☎284 - 1711

町長のちょっと一言　「町の施設の整備が着実に進展しています」

３月16日、都市計画道路「益城東西線」が都市計画決定から50年を経て初めて一部開通しました。22日には飯野町民グラウンドと、町役場仮設庁舎跡地に建設した「益城町地域共生センターカタル」の落成式、30日には木山交通広場の完成記念式典を執り行いました。

熊本地震から９年を迎えますが、地震により被災した町有施設の復旧は地域共生センターで最後となります。ご支援いただいた国・県をはじめ、全国の自治体、ボランティアの皆さまに改めて深く感謝申し上げます。

現在、町と㈱シェルパは地域住民の皆さまと協働で、谷川展望広場から朝来山までのトレッキングロードの整備を進めています。加えて、西原村と共同で、木山交通広場、テクノリサーチパーク、空港、東海大学、西原村を結ぶ「（仮称）空港ライナー」の運行実現を目指しています。これらの取り組みを通じ、地域や近隣自治体との連携を深めながら、にぎわいと活力に満ちた、ワクワクするまちづくりを推進してまいります。

乳幼児健診

問 町保健福祉センターはぴねす　☎234-6123

4月

8日（火） 4か月児健診
対象者：R6.11.22 ～ R6.12.25 生

11日（金） 3歳児健診
対象者：R3.9.10 ～ R3.9.26 生

15日（火） 7か月児健診
対象者：R6.8.1 ～ R6.9.10 生

22日（火） 1歳6か月児健診
対象者：R5.9.24 ～ R5.10.11 生

対象者には、個別に通知します。
時間は、通知をご覧ください。

5月

9日（金） 3歳児健診
対象者：R3.9.27 ～ R3.10.13 生

対象者には、個別に通知します。

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

ふるさと納税

全国からたくさんの「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和６年度
51,982件　10億606万円

令和７年２月末現在

善意の灯

社会福祉協議会　☎214 - 5566

香典返しに替えて次の方々から寄付をいただきました。（敬称略）

お名前	（行政区）	故人
高森 芳文（たかもり よしふみ）	（小池秋永）	サツ子（こ）
早田 定次（はやた ていじ）	（下小谷）	孝則（たかのり）
山田 誠一（やまだ せいいち）	（谷川）	博美（ひろみ）
野口 哲子（のぐち てつこ）	（馬水北）	壽信（としのぶ）
片山 峰子（かたやま みねこ）	（寺中）	ヤエ子（こ）
永田 敏夫（ながた としお）	（広崎１町内）	眞澄（ますみ）
高橋 昭二（たかはし しょうじ）	（寺中）	昭典（あきのり）
冨永 美千代（とみなが みちよ）	（惣領４町内）	鈴木ツヤ（すずき）
加藤 江莉奈（かとう えりな）	（福富）	松﨑美千子（まつざきみちこ）
福岡 賢正（ふくおか けんせい）	（福岡県）	喜久生（きくお）
大津 誠三（おおつ せいぞう）	（小峯）	清子（きよこ）
福永 信弘（ふくなが のぶひろ）	（惣領１町内）	輝代子（きよこ）
山下 玲子（やました れいこ）	（小池秋永）	勉（つとむ）
山田 達也（やまだ たつや）	（谷川）	八千代（やちよ）

編集後記

♣４月から新生活をスタートした人も多いかと思います。新しいことへの挑戦は、準備が大変で、不安を感じることも多いですよね。本紙も一部リニューアルを行いました。お互い、健康に気を付けながら、無理のないペースでチャレンジを楽しんでいきましょう。係㋫

◆表紙の新一年生や、がまだしもんの市だご作りなど、春を感じる取材が多かった今号。次号の企画では、名前の読み方や由来を教えてくれる人を募集しています。24ページに投稿フォームの二次元コードを掲載していますので、ぜひご協力ください！　係㋬